



業種：電気機械器具製造業

会社概要：キャリアテープ製造

所在地：新潟県長岡市新産2丁目6番地4

ホームページ：
<https://www.toyorex.jp>

会社のPR情報

当社は1972年（昭和47年）の創業以来、最新技術と新たな可能性を常に求め、電子機器と共に歩んできました。

現在、製造している「キャリアテープ」とは、スマートフォン、パソコン、家電製品などに使用されている、極小の半導体や電子部品の安全な輸送と保管に用いるテープ状の梱包資材です。

私たちの生活や世界中の電子製品を支えている「キャリアテープ」を、当社は誇りをもって製造しています。

会社からのメッセージ

2021年ハローワークに障がいのある方の雇用について相談し、人事担当者と製造現場担当者が特別支援学校を見学しました。そこで勉学や作業に励む学生を見て、障がいのある方でも、弊社でできる作業があるのではないかと検討し、ハローワーク、支援機関のご協力を得て採用を開始しました。

その後も社内の理解やサポート体制を整え、現在の定着率の高さにつながっています。

障がいの有無に関係なく、安心して能力を発揮し、従業員全員が気持ちよく働ける職場作りをこれからも目指します。

障害者雇用への取組の成果 (認定に当たっての評価ポイント)

数的側面

雇用状況	実雇用率が法定雇用率の2倍以上	5.00%
定着状況	過去3年間に雇い入れた障害者の雇入後6か月後定着率	100.0%
	過去3年間に雇い入れた障害者の雇入後1年後定着率	100.0%

体制づくり

障害者の活躍推進のためのリーダーシップ・部署横断体制の確立	社長から全社員に向けて障害者雇用の方針や理解促進のメッセージを社内掲示にて周知、共有している。
支援担当者の配置等	対象社員に対して、ハローワーク担当者、就労支援員と情報共有や相談、サポート体制をとるために社内に支援担当者（窓口）と指導担当者（現場）を配置した。
理解促進・啓発の充実	障害者雇用の理解促進を目的として、ハローワーク長岡主催「長岡市立高等総合支援学校見学会」に従業員を参加させた。

障害者雇用への取組の成果 (認定に当たっての評価ポイント)

仕事づくり

過去3年間のいずれかの年で売上高対経常利益率が3%以上

2024年度の売上高対経常利益率が9%となっている。

過去3年以内に、障害特性に配慮した職務を選定・創出

2022年度、障害特性を配慮し、外注していた社内の清掃業務をハローワーク担当者、就労支援担当者と連携し、担当職務として選定した。また、別の対象者についても、ハローワーク担当者、就労支援担当者と連携し、工場内作業に係る新たな職務を選定した。

適切な方法により個々の障害特性に配慮した職務をマッチング

昨年、重度知的障害者を雇入れた際、ハローワーク担当者、就労支援機関から対象者の障害の特性や適性について説明を受け、対象者の特性に適した職務の求人票を提出し面接を経て雇入れることができた。

環境づくり

障害特性に配慮した作業施設・設備等の整備

障害特性で音や振動に対する感覚過敏があることから、工場内の機械音や振動を避け、同じ工場内でも静かな環境の作業場での作業ができるように整備した。

障害特性に配慮した作業マニュアルのカスタマイズ、作業手順の簡素化

清掃業務について、作業手順を最初から最後まで詳細に記載したマニュアルを作成した。清掃用具返却場所を掲示する等の工夫をした。

障害者雇用への取組の成果 (認定に当たっての評価ポイント)

環境づくり

障害者の職場実習生の受入れ

「障害者就業・生活支援センターこしじ」より、障害者の職場実習を受入れている。2022年2月～3月 精神保健手帳2級の方を受入れた際に、担当者を配置し、職務指導や相談支援を実施。

時差出勤制度の整備・活用

就業規則において、全社員が利用できる時差出勤制度を整備しており、障害者であるバス通勤社員に対して、バス到着時刻のタイミングで始業時間、終業時間としている。

過去3年間に、障害特性に応じた通勤配慮を実施

最寄りのバス停から就業場所である工場まで離れているため、移動時の送迎を行っている。行きは総務部担当、帰りは配送担当と総務部で担当している。

過去3年間に、障害者の職場定着のための外部機関との連携・社会資源の活用を実施

ハローワーク担当者、就労移行支援事業所「野いちご工房」担当者が勤務状況の確認や相談のため、定期的に会社訪問し連携をとっている。問題がでて解決に取り組む体制が整っている。